

News Release

平成 24 年 11 月 5 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 橋本 徹

宮崎空港ビル(株)に対し、 「DBJ BCM 格付」に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：橋本徹、以下「DBJ」という。）は、宮崎空港ビル株式会社（本社：宮崎県宮崎市、代表取締役社長：長濱保廣、以下「当社」という。）に対し、「DBJ BCM 格付」に基づく融資を実施します。

「DBJ BCM 格付」融資は、DBJ が開発した独自の評価システムにより防災および事業継続への取り組みの優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「BCM 格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、宮崎空港のターミナルビルの管理・運営を担う空港旅客ターミナルビル事業者です。南海トラフ沖地震に伴う津波に備え、空港利用者のみならず周辺の地域住民の安全も見据えた防災体制の構築を通して地域防災の強化に貢献しています。

今回の評価では、(1)旅客ターミナルビルを空港利用者と地域住民の災害時における避難拠点として機能させるため、津波対応に係る避難・誘導マニュアルを新たに策定したうえ、その実効性を高めるべく地域住民参加型の津波避難訓練を実施している点、(2)従来屋外に設置していた受電設備を 3 階に移設したことや非常用発電を設置することにより、重要なライフラインの 1 つである公的電力が浸水により寸断されるリスクの低減に努めている点、(3)地域の避難拠点として、陸上交通網が遮断される場合に備え、空港利用者、地域住民分も含めた食料や飲料、毛布等の非常用物資を準備している点、等を高く評価しました。

その結果、当社は、宮崎県で初めて「DBJ BCM 格付」を取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、有事における事業継続の推進に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

南九州支店 電話番号 099-226-2666